

令和元年度第4回小牧市環境審議会 議事要旨

日 時	令和2年2月10日（月）午後2時～3時30分
場 所	小牧市役所東庁舎5階大会議室
出席者	【委員】 今枝 正（こまき環境市民会議会長） ◎岡田 憲久（名古屋造形大学特任教授） 長内 敏将（市内ISO14001認証取得事業所） 酒井美代子（小牧市女性の会会長） 滝 俊明（小牧市小中学校校長会） 鳥居 郁夫（愛知県地球温暖化防止活動推進員） 馬場 容子（公募委員） 日比野 俐（公募委員） ○山本 敦（中部大学応用生物学部教授） 吉本 三広（市内事業所推薦） 【事務局】 神戸市民生活部長 林市民生活部次長 鈴木環境対策課長 藤田ごみ政策課長 櫻井リサイクルプラザ所長 神谷政策推進係長 梅村環境保全係長 山田主事 【委託先】 中外テクノス株式会社
欠席者	0名
傍聴者	0名
配布資料	・第三次小牧市環境基本計画（案）に対する市民意見の概要 ・第三次小牧市環境基本計画概要版（案） ・答申（案） ・スケジュール ・表紙①～③

主な内容

1 あいさつ（岡田会長）

本日は、今まで議論してきたことの最終確認ということですので、よろしくお願いいたします。それから一般の方に向けての概要版もデザインを含めて事前に事務局とやりとりしたものについてご意見をいただいて、まとめることができたと思います。それではよろしくお願いします。

2 議事

（1）第三次小牧市環境基本計画（案）に対する市民意見の概要について

資料「第三次小牧市環境基本計画（案）に対する市民意見の概要」を用いて下記のとおり説明。

（事務局）議題 1「第三次小牧市環境基本計画（案）に対する市民意見の概要」についてご説明申し上げます。失礼いたしまして、着座にてご説明させていただきます。資料 1 をご覧ください。

パブリックコメントは昨年 12 月 5 日から今年の 1 月 6 日まで実施し、1 名 1 件の意見をいただきました。意見の内容としましては、前半は地球温暖化対策に関して市と市民の取り組みの具体例を示してはどうかというものです。後半は、地球温暖化対策に関する施策についての提示となっています。この意見に対する市の考え方としまして、市・市民の取り組みの具体例については、計画の第 3 部第 1～5 章での市の施策説明だけではなく、第 6 章を新たに設けまして、環境テーマごとに市民及び事業者が取り組むことが期待される行動について記載をしております。なお、意見でありました地球温暖化対策に関する施策については、計画期間中に実施する施策検討の参考とさせていただくこととしています。

パブリックコメントの公表につきましては 3 月 1 日号の広報にて行うことを予定しております。

以上で議題 1 の説明とさせていただきます。

質疑

（吉本委員）パブリックコメントでいただいております市民からのご意見ということで、私も同じように感じまして、第三次計画にお示しにあるとおり、市民及び事業者の取り組みについて基本方針が示されております。総括的な列挙にはなっておりますが、各項目の一つ一つが重要なテーマとなっております。お示しのとおり具体的な方策の立案・実施、そしてその成果を今後期待したいと思っております。そしてそれらの担い手であります、市民・事業者ではそれぞれの立場や生活環境、性別、年齢、事業者においては事業分野、規模、取組状況などさまざまな条件下にあるかと思っております。そうした市民・事業者をどのように具体的に取り込んでいくのが今後の課題になってくるのかと思っております。

（岡田会長）そのためにも概要版が重要になってきます。

(事務局) これから様々な環境施策を進めていきますが、毎年、このような施策や評価につきましては環境年次報告で取りまとめて議論しながら、市民・事業者の方々に公表したいと考えております。

(今枝委員) 市の考え方についての最後に市のホームページ等でとありますが、ホームページ以外の公表方法としては何がありますか。

(事務局) 環境年次報告の公表方法ですが、ホームページ以外には情報公開コーナーで閲覧ができます。

(長内委員) パブリックコメントが1件しかなかったのは寂しい。関心がないわけではないので、何かしら意見をお持ちの方はたくさんいらっしゃると思うので、収集や広報の仕方を考えて、もっと意見ができればより中身の良いものになると思います。

(岡田会長) パブリックコメントはどのようにメッセージを出していますか。

(事務局) ホームページや広報のほかに、環境対策課、情報閲覧コーナー、各市民センター、市民センター内図書館で意見を募集しました。

(岡田会長) 期間はどのくらいですか。

(事務局) 12月5日から1月6日までの1ヶ月間です。

(鳥居委員) 基本計画の冊子は各戸にいきますか。

(事務局) 各戸配布はしません。冊子は先ほどご説明した閲覧場所を確認することができます。

(岡田会長) 例えばNPOのイベントの時に配布するようなことはありますか。

(事務局) 今まではありません。

(鳥居委員) これが各戸にいかないということは読まない人も多いということ。読んでくればいいが、読まない人に対してどのようにすればいいか。ボランティア団体で活動しているところにまずは計画についてアピールしてはどうですか。

(事務局) そのような団体から要望があれば情報を提供することはできます。

(鳥居委員) 待っているのではなく積極的にアピールできたらよいと思います。

(事務局) 計画の周知方法について検討させていただきます。

(酒井委員) 基本計画について説明してもらえる出前講座はありますか。

(事務局) 計画そのものについて説明する出前講座はないが、水生生物調査など分野ごとでは実施しているものはあります。計画の出前講座について今後調整していきたいです。

(岡田会長) ご意見を踏まえていただいて、もう一回担当部署としてまずは周知するためにどうやってもうちちょっと個人に近いところでやるのか、要望があってからではなくて、こういうこともできますということもメッセージとして見えるようなことを是非していただけたらと思います。

(日比野委員) 講演会など大きな会場で周知してはどうですか。

(馬場委員) YouTubeで市政だよりみたいなものを出しているが、そういった映像媒体を通じて計画を周知してもいいのではないですか。

(事務局) ご意見ありがとうございます。検討させていただきます。

(岡田会長) この機会に今までの 10 年とは違う動き方で市民へのメッセージの伝え方が、もっといろいろな方法があるはずではないかということですね。

(今枝委員) 計画の置き場所ですが、市民活動ネットワークにも置いていただくのはどうですか。

(事務局) 市民活動ネットワークに相談してみます。

(岡田会長) 環境に対しての一般の方々の関心というのも大きな変化点で、グreta・トゥーンベリさんみたいにメッセージが大きく取り上げられる時代になってきています。

(山本委員) 春日井市が SDGs 未来都市になるのかならないのか話があって、それに伴って公開講座が行われている。何事にもメリット・デメリットはあるが小牧市はそういうことに関心がありますか。

(事務局) SDGs に関しましては、国や自治体、地域で取り組んでいかなければならないテーマですので、第三次計画には SDGs との関連を載せておりますが、小牧市全体としては部署の違いもあり明確にはお答えしかねますが、環境分野において SDGs の考え方のもとで取り組んでいきたいと思います。

(岡田会長) 委員から意見のありましたメッセージの発信の仕方については事務局でご検討していただいて、今までと違う市民への周知の仕方を是非この機会にお考えいただければと思います。

(2) 第三次小牧市環境基本計画概要版(案)について

・資料「第三次小牧市環境基本計画概要版(案)」を用いて下記のとおり説明。

(事務局) それでは、議題 2 の第三次小牧市環境基本計画概要版(案)について説明させていただきます。資料 2 をご覧ください。

概要版につきましては、これまでの審議会の中で記載内容やレイアウトについて検討し、まとめたものとなっております。

前回提示したものからの変更点としましては、表紙を入れたこと、施策体系の下端に SDGs アイコンの解説の掲載、市民・事業者の取組にイラストを掲載したこととなっております。

この概要版につきましては、普及啓発用としてイベントや環境学習などで活用いたします。

また、本編の表紙につきましては、配布しました案①～③の 3 つをご用意いたしましたので、表紙につきましてもご意見をいただきたいと思います。

なお、委員の皆様への計画本編及び概要版の配布につきましては、3 月下旬から 4 月上旬を予定しております。参考までに今後のスケジュール表を配布させていただきましたのでご確認ください。

以上で議題 2 の説明とさせていただきます。

質疑

(馬場委員) 気候変動への「対策」となると、それが起こらないための方法のように感じる。また、指標と目指す方向に気候変動への適応に関する指標がない理由を知りたい。

(事務局) 指標について、気候変動への適応の考えは、昨年度法施行された最近のものであり、市として情報収集に努めているところであるため、基本計画ではテーマ設定に留めています。法律では地方自治体に努力義務ではあるが気候変動に関する計画策定を求めている、環境基本計画の中間見直しや時期改定時に指標設定を考えているところでもあります。

(馬場委員) 異常気象が起こらないためにはどうしたいのか国際問題となっているが、できることとしては温室効果ガス排出量の削減であり、気候変動への適応に関する指標として、省エネルギー対策にある「市内温室効果ガス排出量」にするのがいいのではないですか。

(事務局) 地球温暖化対策への考え方は2通りあり、温室効果ガス排出量を削減するための「緩和策」、熱中症や異常気象への対策といった温暖化による影響に対応するための「適応策」があります。指標の「市内温室効果ガス排出量」は緩和策に該当するものであり、排出量削減の取り組みとしての省エネルギー対策に紐づけています。

(馬場委員) 気候変動への適応の指標として今後設定する際には、クールビズへの参加団体数を増やすとかグリーンカーテンの実施数を増やすなど具体的な数値で出すといいと思います。

(事務局) 年次報告書で取組状況を報告するので、委員の皆様には取組状況を踏まえて指標へのご意見をいただければと思います。

(岡田会長) 概要版と本編の表紙についてご意見といただきたいと思うが、表紙案を事務局と考えている中で、委員にお聞きしたいことがあり、自然環境の問題提起の観点から特定外来種のオオキンケイギクの写真を載せているが、きれいな小牧の環境を見せているなかで、特定外来種を載せることについてご意見を伺いたいと思います。

(馬場委員) 是非載せていただきたい。生物多様性の保全にうたっているが、まず興味をもっていただく、何も特定外来種が悪いわけではなく、人間によって環境は良くもなれば悪くもなることを理解しなければならなくて、その問題提起として写真はあってほしい。そういう意味で表紙案は2がいい。街の中にもこのような緑があることへのインパクトがあります。

(岡田会長) 表紙案2は街並みがグレーで小牧山がカラーとなっているが、小牧山の緑をもっと映えるように画像処理できますか。

(事務局) 原色の緑に手を加えないようにしているが、画像処理したところ、緑だけでなく地面の色まで影響が出て違和感がありました。そのため、表紙案では原色のままとしています。

(今枝委員) 写真の注釈が冊子の中に書いてあるが、写真の下に入れてはどうか。

(事務局) 実際に入れてみてバランスを見てみます。

(岡田会長) 概要版の表紙は案 2 をベースにします。縮尺を縮小して小牧山の周辺をもう少し入れることは可能ですか。

(事務局) 可能です。

(岡田会長) 最終的なレイアウトは事務局と私で調整して決めさせていただきたいと思います。本編表紙についてはどうですか。案 3 は良いと思いますが。

(委員) 案 3 が良い。

(今枝委員) 概要版の中の「4.循環型社会の構築」の余白スペースに何かイラストは入りませんか。

(日比野委員) エコルセンターはどうでしょうか。

(事務局) 写真を入れます。

(吉本委員) 環境キャラクター「エコリン」についてのキャンペーンは何かありますか。

(事務局) 環境フェアなど市が主催するイベントには出て PR をしている。

(事務局) 事務局から 1 点ご報告させていただきたいことがあり、ブランドロゴマークが概要版案には入っていないため、スペースを作り入れるようにします。それに合わせてエコリンについても入れるように調整します。

(3) 答申(案)について

- ・資料「答申(案)」を用いて下記のとおり説明。

(岡田会長) 答申について私からご説明いたします。答申は、第三次計画策定にあたりこの審議会で議論し、まとめた計画を行政機関に意見として具申するものです。その答申(案)を提示いたしますので資料 3 をご覧ください。

また、答申にあわせて第三次計画の推進にあたっての配慮事項を 5 点記載しています。1 点目は、計画内容及び市民・事業者の取り組みの周知を図ること、2 点目は、SDGs の考えに留意すること、3 点目は、気候変動の影響に対する適応策の検討に努めること、4 点目は、生物多様性の周知を図ること、5 点目は、計画の進捗管理を毎年公表すること、この 5 点を配慮事項として、答申にあわせて市に意見として要望します。

委員の皆様にはこの要望内容についてご意見を伺いたいと思いますのでよろしくお願いします。

質疑

(岡田会長) 審議会としては、この計画が一般の方に行き渡ることだと思うので、その辺を是非取り組んでいただきたいと思います。

(4) 市民生活部長あいさつ

本日は、お忙しい中ご出席いただき、また、様々な角度からご意見をいただきまして、ありがとうございました。

今回が任期中最後の環境審議会ということで、一言ごあいさつを申し上げます。

皆様には、今回の会議を含め、計 6 回ご出席をいただきました。審議会では、環境年次報告書に関するご審議のほか、特に第三次小牧市環境基本計画の策定に関して、皆様の知識・経験から様々なご意見をいただき、誠にありがとうございました。

今後も、環境都市宣言のまち、小牧市として、環境に関する事業の推進に力を注いでまいりますので、ご意見・ご協力を賜りますよう、お願い申し上げまして、お礼のごあいさつとさせていただきます。2 年間ありがとうございました。

以上